

都市自治体における今後の「地方創生」のあり方に関する研究会 論点メモ（案）

論点 0 調査研究対象としての「地方創生」

＊本研究において「地方創生」という広がりのある言葉をどうとらえるか？

- ≡ 「地域活性化」「（人口減少に対応・前提とした）まちづくり」等
- 国の総合戦略、地方版総合戦略に基づく取組み

論点 1 都市自治体におけるこれまでの「地方創生」の取組み

＊都市自治体はどのような「地方創生」の取組みを実施してきたか（What）？

（１）「第１期」「第２期」「デジ田」総合戦略の策定（改訂）状況とプロセス

- 国の総合戦略に対応した地方版総合戦略の策定（改訂）状況
- 地方版総合戦略の策定（改訂）体制、決定・評価プロセス
- 地方版総合戦略と総合計画の関係

（２）地方版総合戦略に基づく取組み

- 地方版総合戦略における重点政策、分野、対象
- 広域連携（水平連携）のあり方（定住自立圏・連携中枢都市圏等）
- 地方版総合戦略に基づく取組みによる成果、課題

（３）「地方創生」と交付金

- 地方創生、新型コロナ、デジ田関連交付金の活用状況、評価
- ふるさと納税（企業版含む）制度の活用状況、評価

論点 2 「地方創生」と「自治」の関係

＊どのように「地方創生」の取組みを実施してきたか（How）？

（１）「地方創生」における各アクターの影響力

- 地方版戦略策定（改訂）過程に影響を与えたアクター
- 政策実施過程に影響を与えたアクター

（２）都市自治体と国との関係

- 国と都市自治体の役割分担論
- 国の支援のあり方（財政・人材・情報支援）
- 国による評価のあり方（KPI の実質的義務付け）

（３）都市自治体と都道府県との関係

- 都市自治体（基礎的自治体）と広域自治体の役割分担論

論点3 今後の「地方創生」に求められる方向性と都市自治体のあり方

＊都市自治体として「地方創生」にどう向き合うべきか？

(1) 都市自治体における今後の「地方創生」のあり方

- 人口減少を前提とした「地方創生」の方向性
※関係人口、人材、女性、産業・雇用 etc...
- 国・都道府県に求める支援

(2) 人口減少時代における都市自治体の役割

- 総合行政主体論、フルセット主義のあり方
- 都道府県と都市自治体の関係
- 都市自治体としての広域連携のあり方

以上

※「論点メモ」はあくまで事務局案となります。

※今後の研究会の展開次第で論点が変わる可能性があります。